

平成24年度下半期中札内村の財政事情

公表の目的

中札内村では財政運営の透明性や情報共有を目的として、年に2回、条例に基づき、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債の現在高などの財政事情の公表を行っています。

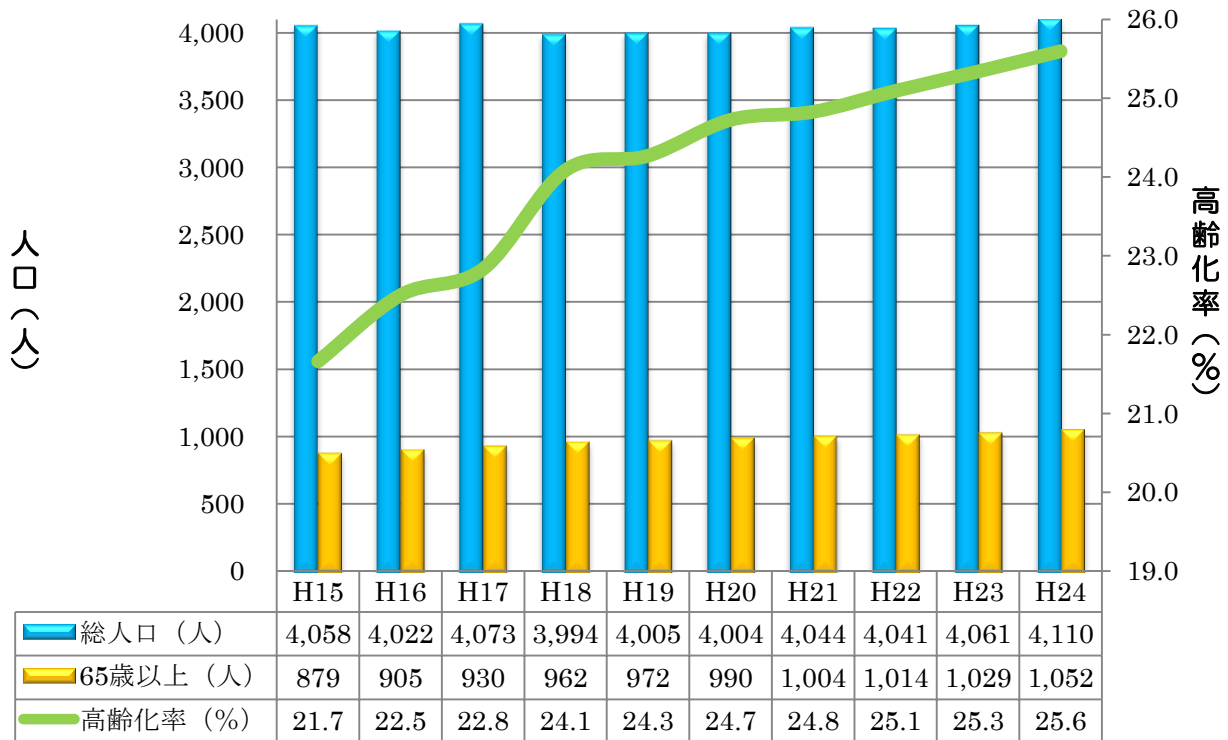
村民のみなさんやふるさと応援寄附金をお寄せいただいているみなさんに村の財政事情を知っていただくため、役場前の掲示板のほかホームページで公表します。

公表の内容

今回の公表では、平成24年10月1日から平成25年3月31日までの、平成24年度下半期における中札内村の財政事情について公表するものです。

公表の内容は、「1 村の人口」「2 歳入・歳出予算の執行状況」「3 村有財産」「4 基金」「5 地方債」「6 村税の賦課・徴収状況」です。

1 村の人口



住民基本台帳法に基づく各年度末(3月31日)の人口

※住民基本台帳法の改正により、平成24年からは総人口に外国人を含みます。

グラフは、過去10年間の村の総人口と65歳以上の人口の推移です。総人口は増減を繰り返しているものの、平成24年度末には4,100人を突破しました。

これに対し、65歳以上の人口はゆるやかな右肩上がりとなっており、高齢化率は25.6%で村民の4人に1人が65歳以上ということになります。ちなみに日本全国の65歳以上の割合は24.7%（平成25年4月1日現在総務省人口推計月報による）となっており、村は若干高い数値となっています。



2 歳入・歳出予算の執行状況

平成24年度下半期各会計予算の執行状況総括表次第

単位（千円）

会 計	歳 入		歳 出	
	予 算 額	収入済額	予 算 額	支出済額
一 般 会 計	4,939,878	4,513,413	4,939,878	3,995,950
国民健康保険特別会計	559,663	512,418	559,663	493,682
介護保険特別会計	212,977	207,703	212,977	192,889
後期高齢者医療特別会計	55,257	54,934	55,257	54,429
簡易水道事業特別会計	135,120	130,992	135,120	124,568
公共下水道事業特別会計	143,633	144,276	143,633	139,013

（平成25年3月末現在）

※一般会計の歳入・歳出予算額には繰越明許費及び通次繰越を含む。

繰越明許費…歳出予算のうち、特別な事情により年度内に支出が終らないものについて、議会の議決を得て翌年度へ繰り越すことができます。

通次繰越 …継続費（大規模な建設事業などで事業が2年以上となることが確実な場合に、事業費の総額と年割額について一括の予算として議会の議決を得るもの）のうち、その年度に設定した予算について特別な事情により年度内に支出が終らないものについて、翌年度以降へ繰り越すことができます。

繰越明許費	平成23年度から平成24年度へ繰り越した分	774,582千円
	平成24年度から平成25年度へ繰り越す分	331,125千円
通次繰越	平成24年度から平成25年度へ繰り越す分	47,200千円

会計年度は単年度が原則ですが、一般会計の予算には平成25年度へ繰り越す繰越明許費が含まれており、その予算は25年度において執行します。また残りの予算は、現金の未収未払いの整理を行う出納整理期間（4月1日～5月31日）内に執行します。

3 村有財産

区 分	現 在 高	備 考
土 地	22,668,881.86㎡	前年度比△65,026.65㎡
建 物	121,225.43㎡	前年度比△1,795.85㎡
山 林	12,945.432.02㎡	前年度比+100,069.00㎡
物 件	700千円	中札内フェーリエンドルフ会員権
有 価 証 券	20千円	株券

(平成25年3月末)

土地…ときわ野の分譲地が7区画売り払いされたこと等により、土地が減少しました。

建物…上札内東団地（1棟2戸）札内団地（2棟8戸）の解体、旧森林組合事務所等の解体により面積が減少しました。

村有財産の一部



豆 資 料 館



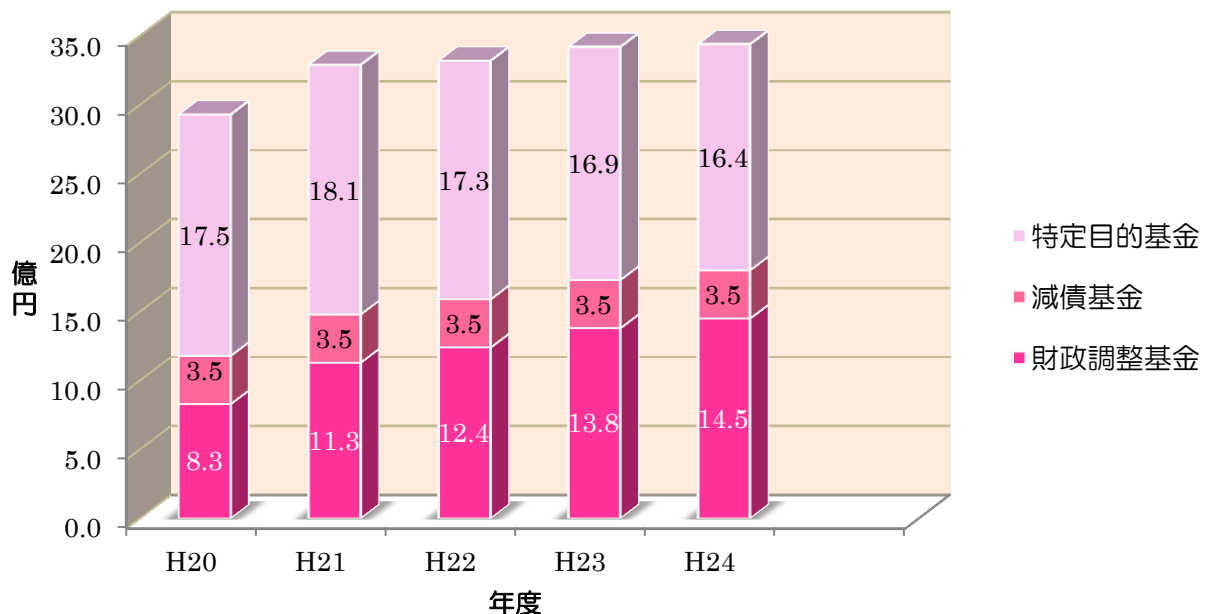
中札内村立診療所



中札内村防災倉庫

4 村の基金の状況

一般会計基金	平成25年3月末現在高	目 的
財政調整基金	14 億 5,311 万円	年度間の財源の不均衡を解消するための基金で、財源不足の穴埋めや災害などで緊急に必要なとなった公共事業などに充てられます。
減 債 基 金	3 億 5,355 万円	地方債(村の借金)の返済に充てられます。
特定目的基金	16 億 3,574 万円	中札内村には9種類の基金があり、公共施設、行事、環境、福祉、農業、商業、教育、文化、スポーツなどに充てられます。

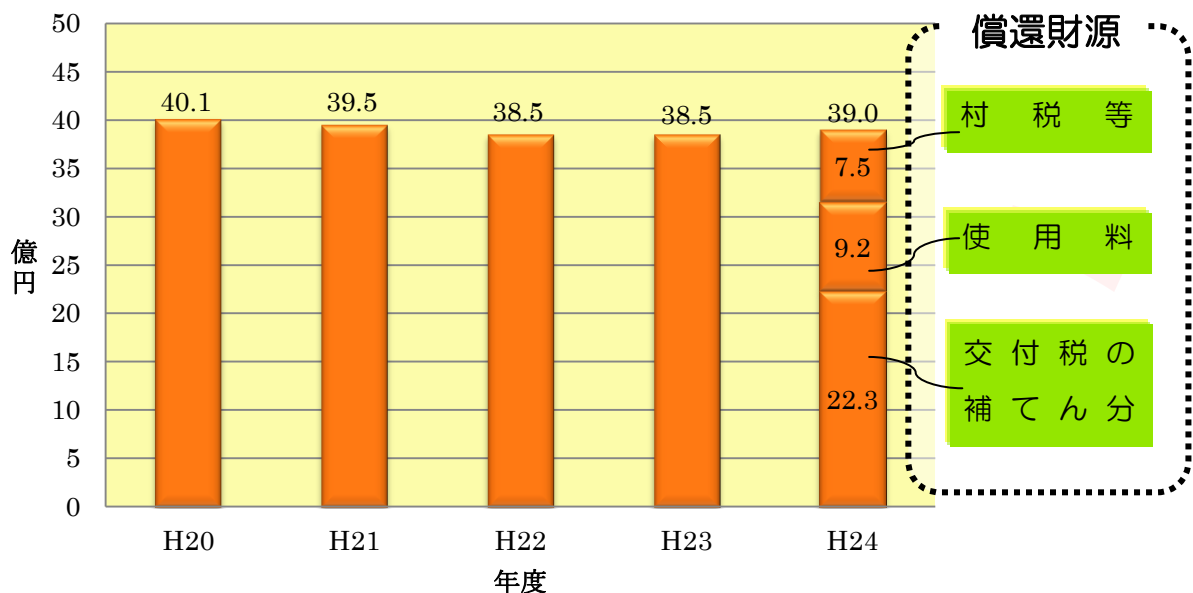


基金とは村の貯金のことを言い、毎年、主に基金の利子や寄附金、将来の公共事業に備えた積み立てを行っています。

平成24年度の主な取崩しとして、特定目的基金のうち公共施設等整備基金を保育所建設工事のため取崩しました。また、食と農業農村振興基金を新・元気な畑づくり事業などのため取崩しました。

財政調整基金については、年度当初は地方交付税の減少など、財源不足に対応するため、取崩しを予定していましたが、23年度の決算剰余金や地方交付税の増額などにより取り崩しを取り止めたことから、結果的に基金残高は前年度より増となりました。

5 村の地方債残高の状況



平成24年度末の一般会計における借金（地方債）の残高は約39億円で、3億1,392万円の返済を行いました。3億6,208万円の借入れを行ったため、結果的に残高は前年度より増加しました。

なお、平成24年度は次の借入れをしました。

- ・公営住宅（ときわ野団地）の建設工事のために6,670万円
- ・中札内保育所の建設工事のために1億580万円
- ・戸蔭大橋補強工事のために1,400万円
- ・地方交付税の減額を補うために1億7,558万円

今後の返済財源の内訳は、公営住宅使用料や牧場使用料が9.2億円、交付税による国の補てんが22.3億円、残り7.5億円は村税等の一般財源となる見通しです。

借金（地方債）を借入れることにより、その年の収入では賄いきれない事業費の財源を確保したり、長期にわたって利用する施設などを、次年度以降の世代の住民で公正に負担したりすることができます。また、返済額の一部を国が補てんする地方債もあります。

今後も財政状況を予測しながら、利率の低い地方債を借入れるなど計画的な返済をし、後年度の償還負担をできるだけ少なくします。



6 村税の賦課・徴収状況

税目	税の決定額（調定額）	3月末現在収入額	徴収率	前年同期徴収率
村民税 個人	1億8,909万円	1億8,926万円 (1億8,132万円)	100.1% (95.8%)	99.7% (96.4%)
村民税 法人	5,924万円	5,924万円	100.0%	100.0%
固定資産税	2億9,069万円	2億7,236万円	93.7%	94.2%
軽自動車税	859万円	850万円	98.9%	99.2%
たばこ税	2,824万円	2,625万円	93.0%	92.3%
国民健康保険税	1億3,824万円	1億3,276万円	96.0%	95.7%

※「村民税 個人」については、3月分の道民税の振替処理が4月に行われるため2段階書きとしています。下段の（ ）書きが、振替処理対象の金額を抜いた数値です。

各村税は調定に対する収入がほぼ終わっており、出納整理期間のうちに残りの未収入の税を徴収します。

村税は村の貴重な財源です。住民のみなさんにサービスを提供し、安定した財政を運営するためにも、税は納期限までに納入下さるようご協力をお願いします。

